



Vol. 30 2010 年 11 月発行

放送大学岡山学習センター

〒700-0082 岡山市北区津島中 3-1-1

(岡山大学津島キャンパス内)

TEL: (086) 254-9240 FAX: (086) 254-9286

e-mail: okayama-sc@ouj.ac.jp

HP: [岡山学習センター](#) [検索](#)

岡山学習センター開設 15 周年にあたって

岡山学習センター所長 齋藤 清機



かつて岡山師団の兵器庫であった赤レンガ棟で産声をあげた放送大学岡山学習センターに、最初の学生 411 名が受け入れられたのは平成 7 年 10 月 1 日でした。平成 13 年には文化科学系総合研究棟の 5 階と 6 階に、合築という形でセンターの建物が新築され現在に至っています。従って、岡山学習センターは本年度で 15 年目を迎え、いまでは初年度の 2.5 倍以上 1155 名の学生が在籍しています。5 階の廊下の壁に展示してあります変遷パネル写真の中に、その赤レンガの建物がありますが、これは明治 41 年に兵舎として建てられ、第二次大戦終結まで軍所属の建物としてその歴史を刻んだようです。それが岡山大学の施設として、後に放送大学岡山学習センターとして使われたのですが、その役割は平成 13 年に終わりました。この建物に因んでその名前がつけられた岡山学習センターの機関誌＝「赤レンガ」は、平成 14 年から現在に至る迄学生の皆さんに親しまれています。このような歴史を基盤として、今、節目の 15 年目を迎えています。

15 年といっても、それは単なる通過点にすぎませんが、放送大学も、平成 19 年 5 月石学長の時代に入って大きく舵を切ろうとしています。象徴的な変化の一つは、放送大学の英語名です。ご存知のように“The University of the Air”から“The Open University of Japan”へと変わりました。“the air”は“空中”、くだけた表現として“エアコン”という意味、“on air”で“放送中”、つまり“The University of the Air”では大学のイメージが掴み難く、“広く普く公開されている大学”というニュアンスは伝わってきません。NHK 放送学園とよく間違えられる現状は無理からぬことだと思います。このことに関して石学長は、放送大学の公式 Website の“学長のメッセージ”の中で明確に指摘されておられます。“いつでも、どこでも、誰でも”という放送大学の特徴を名実共に示す名前は、やはり“The Open University of Japan”でしょう。

ところで、公開大学は、全世界で約 70 ヶ国に存在し、統計的に正確な学生数は不明ですが、恐らく数千万人と言われています。この数字には驚かれるかもしれませんが、実は人口の最も多い中国 (13 億 4 千万人) では“The Open University of China”に所属する学生数が 200 万人、二番目に多いインド (11 億 9 千万人) の “Indira Gandhi Open University”には 150 万人、加えてインドネシア (学生数 48 万人)、イラン (学生数 44 万人)、イギリス (学生数 18 万人)、韓国 (学生数 18 万人) の実状を勘案すれば、世界人口が 69 億人に近づいている現在、無理な数字ではないでしょう。生涯学習のシステムを使って知識を吸収しようとする要求がいかに強いかが分かります。

岡山学習センター開設 15 周年を迎えるにあたって、世界の放送大学について出来るだけ正確な知識を知り、また世界の放送大学、とりわけ我が放送大学がこれから何処に向かって舵を切ろうとしているかを考える機会にしてはと思っています。2010 年 12 月 18 日に石学長を岡山にお招きして、我が放送大学が目指す将来構想についてお話を聞き、当日はその後学長を囲む懇親会を開催することにしました。15 年の節目に相応しい企画になればいいなと思っています。

卒業・修了おめでとうございます

卒業証書・学位記伝達式

日時：平成22年9月26日（日）11:00～

会場：岡山学習センター6階 講義室1



平成22年度第1学期 修了生・卒業生

大学院

【総合文化プログラム
(環境システム科学群)】

戸田 博之



教養学部

石倉 孝雄

犬飼 浩二

遠藤 和枝

大角 篤央

黒川 美樹

小武守 眞弓

小林 和子

笹山 理理

清田 玲子

高山 泰子

田中 孚夫

玉谷 りさ

中島 俊治

濃野 喜久子

野口 修子

羽井佐 裕子

藤井 聡実

藤原 典昭

松原 由紀子

松本 麻実

水川 忠久

六岡 由美子

六名 泰彦

他 4 名

大学院生 1 名, 教養学部生 27 名 (敬称略・五十音順・了承の得られた方のみ氏名掲載)

平成22年度第2学期 入学者の集い



日時：平成22年9月26日 13:30～

会場：岡山大学文化科学系総合研究棟2階 共同研究室

入学者（大学院41名、学部253名）のうち68名が出席の中開催されました。

齋藤所長の挨拶、卒業生による体験発表、サークル紹介、オリエンテーション等を行いました。

修了生、卒業生からのメッセージ

～研究をする「覚悟」～

総合文化プログラム（環境システム科学群）修了生 戸田 博之

私が放送大学に入学したのは2000年4月でした。目的は博物館学芸員資格の取得と社会教育に関することを学ぶためでした。当初は卒業研究のことは考えていませんでしたが、現在の職場である国立天文台岡山天体物理観測所に新設された50cm反射望遠鏡の試験観測のお手伝いをする機会に恵まれ、またその仕事を紹介してくださった先生に指導していただけることになり2004年度に卒業研究を始めることにしました。テーマは「ほうき星の観測」。当時明るく（といっても肉眼でギリギリ見える明るさ）になっていたほうき星の写真を撮り、その変化の様子からほうき星本体の自転周期を推測しました。

この卒業研究が認められたわけではありませんが、少しは評価してもらえたのでしょうか？2006年から岡山天体物理観測所の広報普及担当者として働くことになりました。本務の傍ら50cm反射望遠鏡を使用してのほうき星の観測を続けることができました。研究機関に勤めているし観測データもある。なら大学院に入って学位を取ろうかな？と実に軽い気持ちで放送大学大学院に進学を決めました。

今から思えばこの大学院への進学を決めた際、その「覚悟」が足りませんでした。天文台に勤めてはいますが、私の仕事は「研究」ではありません。仕事と研究の両立は覚悟の足りない私には容易なものではありませんでした。修士論文はなかなか進展しません。提出期限は迫ってきます。次々と湧いてくる仕事には追われます。挟撃状態の論文提出期限直前、指導していただいた先生のゼミ合宿として木曽の山奥に2泊3日立て籠もり、なんとか修士論文を書き上げることができました。しかし、なんとか仕上げた修士論文は目標とした結果には至らず、研究途中となってしまいました。

今回、私は修士課程を修了しましたが、あらためて「覚悟」をもって修士論文の続きの研究をしていきたいと「覚悟」決めています。

～楽しみながら学習を～

教養学部 自然の理解 卒業生 水川 忠久

通信教育は孤独な環境での学習です。一番の問題点は、理解できない個所に出会ったとき、どのように振る舞うかだと思います。方法は、次の3通りあると考えられます。

一つ目は、理解できない所は読み飛ばす。二つ目は、他の参考書などで理解できるように努力する。三つ目は、知っている方を探して教えてもらう。この方法で問題が解決できれば卒業も視野に入れられることができるようになるのでこれからの方法について考えてみます。

一つ目の理解できない個所を読み飛ばしてした場合、該当する章を何度も読み返していくと理解できるようになる場合があるので、先ず初めにこの方法を試してみるべきでしょう。

二つ目の、放送大学の教科書は、最新の情報に基づいて作成されているので、専門書を置いている書店とか、大学構内の書店で探して調べるのもよいと思います。近くの図書館が、充実していれば図書館の利用も考えましょう。それでも解決できない場合は、三つ目の、知っている方を探して教えてもらう、がよいです。これも難しい場合は岡山学習センターの利用を考えてください。岡山学習センターが開いているときは、学習相談・修学指導を行ってくださる客員教員が学習相談室に居られますので、この先生方を有効に活用しましょう。（出勤日の確認が必要）時間に余裕がある場合は、面接授業を有効に利用する方法があります。判らないところをそれ専用のノートに箇条書きにしておきます。面接授業は、この疑問に答えることができると思われる先生の授業を選択することが大切になります。また、質問票による主任講師（放送大学）への質問ができますので、この方法も試してみましょう。

岡山学習センターには、沢山のサークルがあります。どれか好きなサークルを選択し、仲間をつくることで、様々な悩み等を解決することもできますし、ストレスを発散させることもできるのではと思います。

嫌々学習するのではなく楽しみながら学習しませんか。

開設15周年を記念しての特別講演

皆様のおかげをもちまして、放送大学岡山学習センターは開設15周年を迎えることができました。
それを記念しまして特別講演を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております！

—放送大学岡山学習センター開設15周年・岡山同窓会設立5周年記念講演会—

◇12月18日(土) 13:30~15:00

(入場無料・申込み不要)

石 弘 光 氏 (放送大学 学長)

「国際的に見た生涯学習と遠隔教育—世界の公開大学 VS 放送大学」

会場：岡山大学創立50周年記念館（岡山市北区津島中1丁目1-1 ☎086-251-7057）

—放送大学が担う役割とはどのようなものでしょう。世界の公開大学の実情とともに学長がお伝えします—
～講演終了後～

懇 親 会 16:00~18:00 (会費無料・先着50名 ※お申込みは岡山学習センターまで)

会場：岡山大学津島キャンパス内ピーチユニオン4階

◇11月13日(日) 13:30~15:00

(入場無料・申込み不要)

井 上 祥 治 氏

(放送大学岡山学習センター客員教員)

「自尊感情の心理学」

会場：総社市山手公民館

(総社市岡谷151-1 ☎0866-93-1241)

後援：総社市教育委員会

◇12月12日(日) 13:30~15:00

(入場無料・電話申込み→ライフパーク倉敷 先着100名)

安 治 敏 樹 氏

(放送大学岡山学習センター客員教員)

「健康な体と免疫との関わり」

会場：ライフパーク倉敷

(倉敷市福田町古新田940 ☎086-454-0011)

後援：倉敷市・倉敷市教育委員会

◇12月19日(日) 13:30~15:00

(入場無料・申込み不要)

多 田 幹 郎 氏

(放送大学岡山学習センター客員教員)

「食の不安を解消するために」

会場：瀬戸内市中央公民館

(瀬戸内市邑久町尾張465-1 ☎0869-22-3761)

後援：瀬戸内市・瀬戸内市教育委員会

◇1月9日(日) 13:30~15:00

(入場無料・申込み不要)

松 田 信 也 氏

(棟方志功と柳井道弘記念館館長)

「棟方志功が愛した街・津山

その魅力と秘められた恋」

会場：リージョンセンター

(津山市大田512 ☎0868-27-7140)

共催：棟方志功と柳井道弘記念館

後援：津山市教育委員会

◇2月2日(水) 14:30~16:00

(入場無料・申込み不要)

川 口 洋 氏

(倉敷リハビリテーション病院人工関節センター長)

「元気に長生き、

痛みとのじょうずな付き合い方」

会場：岡山ふれあいセンター

(岡山市中区桑野715-2 ☎086-274-5151)

後援：岡山市教育委員会・岡山市婦人連合会

◇2月20日(日) 13:30~15:00

(入場無料・電話申込み→ライフパーク倉敷 先着100名)

山 川 眞 智 子 氏

(岡山県金融広報委員会講師)

「あなたの財産を守るために

知っておこう！悪質商法」

会場：ライフパーク倉敷

(倉敷市福田町古新田940 ☎086-454-0011)

後援：倉敷市・倉敷市教育委員会

特別セミナー予定表(11月～3月)

単位取得に関係なく、*印の講座（放送大学生のみ受講可）を除いてどなたでもご参加いただけます。

申込不要、参加無料です。積極的な参加をお待ちしております。【開講会場：岡山学習センター】

講師名	講座名	開催日	時間	概 要
多田幹郎 先生	食の安全に関わる 法規や制度並びに 評価方法などを 理解しよう	11/27, 12/11 2/26, 3/12	10:00 ～ 12:00	パワーポイントあるいは配布物を用いて、化学物質（農薬、食品添加物）のリスク管理の仕組み、食品表示、保健機能食品（特定保健用食品、栄養機能食品）の制度、ならびに、いわゆる健康食品について解説する。
岡野初枝 先生	* 地域で生活する 人と家族への支援	11/17, 12/15 1/19, 2/16 3/16	14:00 ～ 15:20	現在、在宅で療養を必要としている人は高齢者とは限らず、自宅で生活しながら療養している人は多い。家族がどのように療養者を支えていくか、独居の場合も含めて、療養者と家族の課題について話し合う。
下野克己 先生	* 恐慌論入門	11/16, 12/21 1/18, 2/15 3/15	14:00 ～ 15:30	100年に1回と言われている今回の経済危機について、『恐慌論入門－金融崩壊の深層を読みとく（NHK ブックス、相沢幸悦著）』をテキストに分担報告・討論を通して考えていきたい。
酒井正樹 先生	生きもの風物詩	12/5, 2/13	13:00 ～ 14:20	われわれが目にしながらも、意外に知らない動物の生態や能力そして仕組みについて、実物体感やビデオ観察を交えてやさしく説明する。
西前 孝 先生	英字新聞を読む	11/20, 11/27 12/4, 12/18 1/8, 1/14(金) 2/5, 2/26 3/5, 3/19	15:00 ～ 16:30	日本で発行されている英字新聞および The New York Times や The Washington Post の最新ニュースのなかから適切なものを教材として選び、読み解いていく。
松岡洋一 先生	* 心理学を学ぶ	11/27 2/19 (10時半～12時) 3/19	13:00 ～ 14:20	心理学の講義を受けて知識を学ぶというより、皆さんが主体的に関心のある内容を調べて報告したり、グループでディスカッションをしたりするようなセミナーを考えています。
井上祥治 先生	* 社会心理の散歩 道 2010	11/4, 12/2, 1/13 2/3, 3/3	14:00 ～ 15:20	動機づけの観点から、レヴィン(k.Lewin)の場の理論についての話を中心にします。レヴィンの理論の後には、同じく動機づけの観点から、フロイトの理論をながめてみることにします。
安治敏樹 先生	生体防御と免疫 - 健康な生活と 免疫との関わり -	11/20, 12/18 (10時 ～11時半), 1/8 2/12 (13時半～15時) 3/5	10:30 ～ 12:00	免疫が関係するいい反応、悪い反応の起こり方や対処法などを勉強します。読むワクチンを目指して大体6回を計画しています。(既に1回は終了しています。) ※2月は県立図書館での連携講座となります。
齋藤清機 所長	化学千夜一夜 2010	12/4, 1/14(金) 2/12, 3/5	13:30 ～ 15:00	全体を通して従来通り「化学千夜一夜」という趣向で化学に関わる話題を提供します。

ご注意!!

先生のご都合により日程が変更になる場合がございますので、事前に学内掲示板やホームページ等でご確認の上ご参加ください。

充実した教務システム

学生専用サイト「キャンパス・ネットワーク・ホームページ」および「システム WAKABA」、学生専用メールソフト「G-mail」をご活用ください！インターネットを接続できる環境がある方はご自宅からも利用できます。

＜学生生活の栞 学部：P. 105～ / 大学院：P. 71～＞

活用法（一例）



「キャンパス・ネットワーク・ホームページ」

- ・大学本部、各学習センターからのお知らせの閲覧
- ・放送授業科目の視聴（インターネット配信していない科目もあります）
- ・「質問箱」の利用（放送授業科目の内容について質問したり Q&A を閲覧したりできます。）

「システム WAKABA」

- ・成績・履修科目の確認
- ・各種届出・申請
- ・新コースへの移行シミュレートおよび移行手続き など。

「G-mail」

- ・メールの送受信など、通常のメールとして利用できます。

【ログイン方法】

1. URL <http://www.u-air.ac.jp/index.html> を直接入力 または検索エンジンで放送大学と検索
2. 放送大学ホームページのトップページ上部にある在学生の方をクリック
3. 「キャンパスネットワーク・ホームページ」「システム WAKABA」「G-mail」のいずれかを選択
4. 「統合ID管理システム」画面が出るので、ログインIDとパスワードを入力し、ログインをクリック

・ログインID：学生番号（ハイフンを除く数字10桁）

・パスワード：生年月日（西暦8桁）

※生年月日8桁は初期パスワードです。初回ログイン後は、新しいパスワードに変更してください。

※新しいパスワードは忘れないようご注意ください。

通信指導の提出について

＜学生生活の栞 学部：P. 54～ / 大学院：P. 35～＞

・提出期間：平成22年11月16日（火）～12月1日（水）放送大学本部必着

※期限を過ぎて到着したものは、一切受理されません！余裕をもって提出してください。

添削結果：平成23年1月中旬に返送

※1月14日までに届かない場合は大学本部へご連絡ください。

通信指導が合格 ⇒ 当該科目の単位認定試験の受験資格が得られます。

通信指導未提出・不合格 ⇒ 今学期の単位認定試験は受験できません。

自習型問題

通信指導冊子の後半に「自習型問題」がありますが、これは各自で取り組むためのもので提出不要です。解答は、通信指導を提出した方にのみ送付されます。

※通信指導の添削結果とは別便で届きますのでご注意ください！

面接授業 追加登録について

＜学生生活の栞 学部：P. 52～＞

平成 22 年度第 2 学期の面接授業で定員に空席のある科目については、開講学習センターおよびサテライトスペースにて追加登録を受け付けます。

◆追加登録受付期間：10 月 22 日（金）から科目ごとに定められた受付期限日まで

対象科目および空席状況は、学習センター掲示板およびキャンパス・ネットワーク・ホームページにて確認ください。

◆空席発表：10 月 16 日（土）より

《登録方法（岡山学習センターで開講される科目について）》

*学習センター窓口で登録

受付期限内に学生証・所定の授業料をお持ちの上、事務室へお越しください。

*郵送にて登録（受付期限内必着）

下記①～③を同封して＜現金書留＞で岡山学習センターへ郵送してください。

① 学習センター所定の申請書（放送大学のホームページからダウンロード可）

② 所定の授業料（現金）

③ 返信用封筒（宛先明記、80 円切手貼付）

※登録できなかった場合は、返送手数料を差し引いた額を返金します。



追加登録可能科目 (岡山学習センター)	受付期限
地方分権と地方税制について	11/13
郷土の歴史(中世の岡山)	11/13
日本語音声の諸相	11/20
地球温暖化と環礁国	12/4
看護学入門	12/18
電気通信工学	1/8



除籍について ＜教養学部 全科履修生の学生＞

注意!!

＜学生の栞 学部：P. 76＞

科目登録申請および授業料納入を 4 学期間連続して行わない場合、自動的に**除籍**となります。今学期末（平成 23 年 3 月末）除籍予定者は、この 2 学期の面接授業追加登録が学習を継続する最後のチャンスです。

学習の意欲がありながら、やむを得ない事情で登録手続きができない方は、下記の期限までに事務室へご連絡ください。

期限：平成 23 年 1 月 8 日（土）まで

**1. 石学長の講演会**

今年は岡山同窓会設立5周年、岡山学習センターの開設15周年にも当たります。この節目の年を記念して、岡山学習センターでは12月18日(土)に放送大学長石弘光先生を岡山にお招きして、講演会を開きます。

同窓会も共催しますので、会員の皆さまの大勢のお出でをお待ちしています。

詳細につきましては、岡山学習センター(電話:086-254-9240)へお問い合わせ下さい。

**2. 同窓会会誌に貴社・貴団体の広告を載せませんか**

岡山同窓会では、会誌「けやきの森」(年1回発行)に有料広告を載せることにしました。学生さん始め関係の皆さんで、すでにNGO活動をしている方、会社の偉いひと、塾の経営者などいらっしゃると思います。是非ご検討下さいませ。この件についてのお問い合わせ、ご注文などは同窓会担当役員金丸(かなまる)氏[携帯電話:090-8835-4790 または E-mail syunko924@yahoo.co.jp] へお願いします。

3. 赤レンガフォーラムで卒業生が体験談! 多田幹郎先生と岡野初枝先生の退任祝賀会!

平成23年2月19日(土)13時から岡山SC6階講義室で開催される第18回赤レンガフォーラムの第二部の講演会では、2010年3月卒業の加藤恵子さんと、同年9月卒業の中島俊治さんとお話しをお願いしています。お二人とも、え! と驚くような経歴の持ち主です。楽しみにして是非ご来聴ください。

第三部は長年客員教員を務められました多田幹郎先生と岡野初枝先生の退任祝賀会を兼ねています。これは有料です。まだ場所も決まっていませんが¥5,000程度の見込みです。第三部のみ準備の都合がありますので予約制です。

第三部についての問い合わせ、予約、などは岡山学習センター事務局(電話:086-254-9240)へお願いします。

4. 初代所長ご逝去

在学年数の多い方、一時代前(?)の卒業生の方には馴染み深い初代の所長好並隆司岡大名誉教授が先日、9月23日早朝お亡くなりになりました。先生は1995年の岡山学習センター設立以来5年間、所長として私たちの依拠するセンターの基礎作りに御尽力されました。皆さんと共にご冥福を祈りたいと思います。合掌。

～サークル紹介～

※詳細は、各サークルへ直接お問合せください。

硬式テニスクラブ【原則毎週日曜日 14:00～】	場所：岡山大学工学部テニスコート 技術に関係なくどなたでもご参加ください。
英会話クラブ【毎月第2・第4土曜日 13:00～14:30】	ネイティブゲストを招いてのフリートークを行っています。 英語を話すチャンスです☆
パソコンクラブ【土曜日 13:00～18:00】	各種勉強会、講座の他に1年を通してイベント有り。 合宿もします!!
俳句クラブ【毎月第4日曜日 13:00～】	学生同士で楽しく学び合う精神をモットーに和やかな句会を開いています。
カメラクラブ【原則毎月第2日曜日 13:00～16:00】	センター内に作品展示中。撮影合宿もあります。親睦を深め、 写真を撮りましょう!!
中国語クラブ【月2回例会、日曜日 13:00～15:00】	楽しい雰囲気勉強しています。語学だけでなく、中国の 生活や歴史、旅行等も行います
日常の心理クラブ【毎月第1土曜日 10:00～12:00】	学生の中の認定心理士が講師となり、月1回の心理講座、 ディスカッションをしています。
インドネシア語クラブ【水曜日 14:00～】	とにかくおしゃべり(対話)を楽しむクラブです。岡山在住 のインドネシア人とも触れ合う機会有り。
文学クラブ【月1回例会】	自分の好きな本や読みたい本を題材に話し合いをしたり、 詩や小説を創作したりしています。
歴史クラブ【隔月1回程度の例会】	講師を招いて歴史講座を開催したり、課外学習に行ったり して見識を深めています。

事務室からのお知らせ

駐車場の利用について

重要!!

岡山大学構内駐車場の利用については、平成 22 年 10 月から駐車場の有料化に伴い、駐車許可証及び入構許可書または臨時駐車許可証の許可申請が必要となります。

土曜日、日曜日は、許可申請は不要です。(但し、平成 23 年 3 月まで)

学生に対する駐車許可証の発行は原則不可ですが、特殊事情がある場合は駐車許可証を発行します。

- ・ 駐車許可証及び入構許可書の 2 つが必要です。
- ・ 駐車許可証は、学習センター事務室窓口で申請条件を確認のうえ発行します。
- ・ 入構許可書は、ピーチユニオン等の岡山大学生協同組合で交付されます。
(駐車許可証をお持ちのうえ、岡山大学生協同組合にて駐車料金 ¥2000 を納付してください。)
- ・ 駐車許可証及び入構許可書を車外から確認できる場所に置いてください。



駐車する場所は、岡山大学が指定している駐車場であればどこでも構いません。

不法駐車（駐車許可証及び入構許可書未取得、駐車エリア外の駐車等）については、パーキングロックをされることがあります。

平成 23 年 3 月にゲートが設置される予定ですが、有料駐車手続きをされている方は 2 月中にゲート用磁気カードが発行されます。臨時駐車許可証の取扱い等の詳細については、決定しましたらお知らせします。

特殊事情

- (1) 身体に障害がある場合
- (2) 親族の保育又は介護のため、通学途上に自動車を送迎を行う必要がある場合
- (3) 勤務先から直接自動車に通学する必要がある場合
- (4) 幼児等を一時的に預けるため、通学途上に自動車を送迎を行う必要がある場合
- (5) 高齢者（65 歳以上）で自動車を使用しないと通学が困難な場合
- (6) 自宅からの通学者で、通学距離が片道 5 キロ以上あり、自動車を使用しないと通学が著しく困難となり、公共交通機関を利用すると、自動車に通学する場合の 2 倍以上の時間を要する場合
- (7) 平成 22 年度第 1 学期まで駐車許可を受けていた者が継続して駐車許可を希望する場合
(但し、平成 23 年 3 月まで)

※ 臨時駐車許可証は、その都度、状況を勘案のうえ発行します。

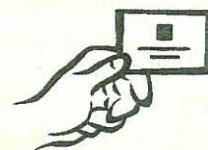
学習センター事務室窓口で申請を行って下さい。臨時駐車許可証は車外から確認できる場所に置いてください。なお、臨時駐車許可証の有効期間は当日のみとなっています。

単位認定試験期間は、臨時駐車許可証を発行します。当日は混雑が予想される為、時間に余裕を持ってお越しください。

学生証の受け取りはお済みですか？

学生証は所属学習センターにて交付します。下記に該当する方は、お早めに学習センターにてお受け取りください。

- ◆平成 22 年度第 2 学期に新規入学または継続入学された方
学生証を受け取る際は、「入学許可書」提示してください。



- ◆有効期限が平成 22 年度 9 月末以前に切れている方
学生証を受け取る際は、期限切れの学生証を提示してください。

※学生証の交付は、事前に「写真票」を提出していることが必須条件です。写真票をまだ提出していない方は、システム WAKABA の「学生カルテ」から登録するか、大学本部履修登録グループまたは岡山学習センターへ写真票を提出してください。

なお、学生証の交付は、写真票を提出してから 2～3 週間程度かかります。あらかじめご了承ください。

※学生証を受け取りに来ることが困難な方は、岡山学習センターへご相談ください。

岡山県立図書館連携講座のご案内

岡山学習センターと岡山県立図書館の共催により連携講座を開催しています。

・第 5 回「科学と犯罪捜査」

日時：平成 22 年 12 月 11 日（土）13：30～15：00

講師：齋藤 清機 学習センター所長

・第 6 回「食物、水に潜む寄生虫感染の脅威Ⅱ」

日時：平成 23 年 2 月 12 日（土）13：30～15：00

講師：安治 敏樹 先生



開催場所：岡山県立図書館 2 階 デジタル情報シアター（岡山市北区丸の内 2-6-30）

参加費は無料です。

お申込み・お問合わせは岡山県立図書館 (TEL:086-224-1286 FAX:086-224-1208)

または放送大学岡山学習センター (TEL:086-254-9240 FAX:086-254-9286) まで。

岡山学習センターのホームページ・情報配信サービス「まなびー通信」のご案内

「岡山学習センターホームページ」

岡山学習センターの学習情報の閲覧や、各種申請書のダウンロードなどができます。
ぜひご利用ください。

岡山学習センターホームページ URL : <http://www.campus.ouj.ac.jp/~okayama/index.html>



「まなびー通信」

岡山学習センターでは、最新の学習情報を「まなびー通信」としてメール配信しています。
パソコンまたは携帯電話への配信を希望される方は、ご希望のメールアドレスから
「氏名・学生番号・電話番号」を明記の上、まなびー通信の申込みとわかるよう記載して、
岡山学習センターのアドレス (okayama-sc@ouj.ac.jp) までお送りください。

大学祭♪

今年も11月20日からの3日間、岡山大学の大学祭に参加することになりました。
「日常の心理」「インドネシア語」「英会話」「俳句」の4クラブと同窓会が参加します。

- ・日時： 11月20日（土）～22日（月）
- ・場所： 岡山大学津島キャンパス内 岡山大学生協 ピーチユニオン前広場
- ・内容： 20日 今年も話題の「心理チェック・アラカルト」… 日常の心理クラブ
21日 異文化を作って食べよう！… インドネシア語クラブ
22日 English Café … 英会話クラブ
全 日 迷句大展示 … 俳句クラブ
全 日 来て！見て！入って！卒業しよう！ … 岡山同窓会



皆さん、お誘い合わせのうえ、是非お出かけください。

1 学期 行事報告

美術館見学講座

日にち：8月3日（火）
場 所：岡山県立美術館

「パスキンとエコール・ド・パリ展―北海道
立近代美術館の所蔵品による―」を鑑賞しま
した（学芸員の解説付き）。
参加者は27名でした。

第17回赤レンガフォーラム

日 時：8月28日（土）13：30～
場 所：岡山学習センター

第1部は講師に青山融氏をお迎えし、「岡山弁再発見」と
題した特別講演を行いました。
第2部では、赤レンガセミナー「レポートの書き方」
第7期生の瀬崎勝二さんがレポートを発表しました。

～ スケジュール ～

11月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

1日(月) 教員免許更新講習生 募集開始(～11/30)

3日(水・祝) 学生研修旅行

15日(月) 平成23年度第1学期 学生募集開始(～2/28)

20日(土)～22日(月) 岡山大学祭

30日(火) 教員免許更新講習生 募集締切

12月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

1日(水) 通信指導提出期限

11日(土) 図書館連携講座

17日(金) 修士論文または特定課題研究提出期限

18日(土) 放送大学岡山学習センター開設15周年・岡山同窓会
設立5周年記念講演会、懇親会

28日(火) 12時以降閉所

29日(水)～31日(金) 年末休業

1月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

1日(土)～3日(月) 年始休業

7日(金) 室外貸出停止(大学院)

8日(土)・9日(日) 体験入学

9日(日) 室外貸出停止(学部)

21日(金) 単位認定試験(大学院・看護再試験)

22日(土) 単位認定試験(大学院)

23日(日)～30日(日) 単位認定試験(教養学部)

2月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

1日(火) 臨時閉所日

教員免許更新講習 放送・配信開始(～2/16・2/21)

8日(火) 平成23年度第1学期 科目登録申請開始

12日(土) 図書館連携講座

15日(火) 修士全生 研究レポートⅡ提出期限

19日(土) 第18回 赤レンガフォーラム

26日(土)・27日(日) 修了認定試験(教員免許更新講習)

28日(月) 平成23年度第1学期 学生募集締切

3月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

1日(火) 平成23年度第1学期 科目登録申請期限(郵送)

3日(木) 平成23年度第1学期 科目登録申請期限(Web)

26日(土) 平成22年度第2学期 学位記授与式(NHKホール)

27日(日) 平成22年度第2学期 卒業証書・学位記伝達式
平成23年度第1学期 入学者の集い